

松風会 NEWS

(ゆめクラブ News) 436号 2022年(令和4年)12月号

行楽、スポーツのシーズンを迎え、3年ぶりに茅老連による「日帰りバス旅行」「走らない大運動会」が予定されています。健康増進のためにも、多勢の方々のご参加を期待しています。コロナ感染で国は戸外でのマスク不要とか、一見感染収息の見解ですが、冬には感染の再増加とインフルエンザ流行のダブル災難も予想されています。また昨今の日毎や昼夜の気温差が大きいこともあり、健康には十分気を付けましょう。

11月度定例会(12日・土)は開催致します。ご出席の方は例月通りで平熱、マスク着用をお願いします。
会員相互の絆を強め、伝えたい情報の交換や歌の時間など楽しい機会ですので、お誘い合せの上、ご出席下さい。

- 10月度定例会(8日 10:00~11:30) 出席者 16名 会員数 56名(内、女性会員 34名)
 - ①「夢クラブ松風会の歌」を全員で斉唱。(当日、他のイベントと重なり出席者が少なくなりました)
 - ②10月誕生会：お誕生の方は 釘宮美代子さん、岸間 正さん、田嶋さか江さん、関原育子さん の方々です。
おめでとうございます。(釘宮さん、岸間さん、田嶋さん は欠席) ハッピーバースデー を全員で歌い、お祝い品を差し上げました。関原さんから、「10月から松風会に入会させて頂きました。日頃から、皆さんの賑やかで楽しい集いがあることを仄聞^{そくぶん}しており、コロナ禍の今こそ人との交流が大切と思い決心しました。よろしくお祈りします」との返礼の言葉がありました。
 - ③新会員紹介：(1) 河野鏡子さん(■—■)「高齢に伴い日頃から、健康に留意しています。特に肺の機能を損なわないこと、それには歌が一番なので、毎回童謡、流行歌等を全員で合唱されていることを知り入会しました」
(2) 関原育子さん(■—■) 10月が誕生月で前述のご挨拶がありました。
 - ④11月誕生の方々；手島敬子さん、臼井重之さん、石川祐子さん、亀田重子さん、高橋正志さん、河野鏡子さんの方々です。おめでとうございます。
 - ⑤ 歌の時間：・旅愁 ・故郷の空 ・与作 ・星影のワルツ ・学生時代 5曲を全員で合唱しました。

2. 報告・連絡事項

- 茅老連関係：① 11月5日(土)第一カッターきいろ公園(茅ヶ崎中央公園)で大運動会が実施予定。
② 秋の日帰りバス旅行が11月15日(火)にあります。当会からは10名参加します。

リレー随筆(26)

岸間 正

人生いろいろ

青春の思い出

前回の担当の方の掲載分を読ませていただき、私も思い出を書いてみたいと思います。私は生まれも育ちも茅ヶ崎で、いわゆる湘南ボーイです。が、実は泳ぎは苦手です。それはさておき、茅ヶ崎は加山雄三さんや、桑田佳祐さんなどを輩出している音楽の街でもあります。私も音楽に触れる機会が多く、自然と音楽に興味を持ちました。大学の帰りにいつも聞こえてくるコーラスの素晴らしいハーモニーに惹かれ、合唱団「早蕨会」に入団しました。コーラスの中でも難しく重要なパートとされるバリトンを担当し、団員からは信頼されていたと自負します。そしてその当時流行していたダークダックスやボニージャックスに憧れ、仲間とカルテットを結成することとなります。デビューはテレビ番組の象印「歌のタイトルマッチ」10人抜きの挑戦でした。初テレビスタジオでの収録に緊張しましたが、見事9人抜きを成功。しかし10人目で苦戦を強いられ、敗退。悔しい思いをしましたが、司会者のロイジェームスさんや、審査員の高木東六先生、古関裕二先生など普段お会いできない方にお会いすることができ、その時の思い出は今でも忘れられません。あれから60年近く時が流れ、松風会に来てからレント(合唱塾)に参加することになり今に至っています。唄はいつまでも私の生きがいです。(次回は川口寛さんをお願いします)

麻雀雑感(1)

私が麻雀を始めたのは18歳の時。本も読まず、ルールもろくに知らないままに見よう見まねで始めた。最初の内は、自分が上がると安く、人が上がると高くなるのが理解できなかった。今にして思えば、私は役も何も無く上がっていた為と思われる。勿論全て賭けゲーム。現役時代は仕事終りには、麻雀(たまには仕事のこともあったが殆どが仲間内)か、飲み会で帰宅は深夜。徹夜麻雀もしばしば。アガッタ役満は、四アンコ、大三元、国士無双、小四シ、ツーイーツ、チンロート、リュウイーツ。また俗に、アガルト良くないと言われるのは、テンホー、チュウレンポート。私は親のダブル役満(ツーイーツ、大三元、アガリ点96千点)をホリコングダことがある。完膚(かんぷ)無き迄にやられるとはこのこと。役満で振り込み易いのは、国士無双。と言うのは未だ、テン拝していないだろうと類推しがちな為。

国歌

あまり国歌に関心がなかったが、ウクライナの国歌を聞いてみた。何とも荘厳で、勇ましさが感じられる国歌であった。タイトルは「ウクライナは滅びず」で「ウクライナの栄光も自由もいまだ滅びず、若き兄弟たちよ 我らの運命は今に微笑むだろう。…」何かウクライナの国民の心情が理解できた様な気持ちになった。それに比べて日本の国歌は何と平和なこと。「君が代は、千代に八千代に、さざれ…」 「民の命は、小さな石が大きくなり、苔が生えるまで永遠であれ」という民の幸せを願う歌である。君が代は、男性が使う言葉なので、「彼女に対する恋のラブレターという説もある。平和ボケを反省するよい機会となった。

脳トレコーナー

この漢字読めますか？

1. 母れ 2. 伊曾保 3. 束子 4. 蜥蜴 5. 著しい 6. 虎魚 7. 樅 8. 諫める
9. 渾身 10. 波浮 11. 菖蒲 12. 能々 13. 仲違い 14. 発心 15. 妄執 16. 尖る

(解答)

- ① なかれ(勿れ) ② イソップ ③ たわし ④ とかけ ⑤ いちじるしい ⑥ おこぜ ⑦ もみ ⑧ いさめる
⑨ こんしん ⑩ はぶ ⑪ しょうぶ ⑫ よくよく ⑬ なかたがい ⑭ ほっしん ⑮ もうしゅう ⑯ とがる



世界遺産—イタリア編⑤古代ローマのシンボル “コロッセオ”
4層構造の巨大円形闘技場(文化遺産)



世界遺産—イタリア編⑥フィレンツェ歴史地区(文化遺産)
ダビンチの「最後の晩餐」があるサンタ・マリア教会